

組

番 名前

保健委員の大野さんたちは、夏が近づくにつれ、保健室に来る子どもが多くなることに気づきました。そこで、保健室にある記録を調べ、保健室を利用した人の理由とその数を資料Aにまとめました。大野さんたち四人は、表を見て分かることについて村山先生と話し合っています。なお、資料Bは村山先生が用意してくれたものです。

【話し合いの様子①】

【資料A】を見ると、保健室を利用する人の合計が一番多いのは、 ですね。

【資料A】の保健室に来る理由を見ると、四月から六月にかけて増え続けているのは、 ですね。

【資料A】を見ると、五月から六月にかけて、三十人以上も増えたのは、 ですね。

どうして夏が近づくとき、けがが増えるのでしょうか。夏が近づくほど、晴れの日以外で遊ぶ子どもが増えて、転んだり、ぶつかったりするのはないでしょうか。

暑くなると、体調が悪くなることもありますね。村山先生、体調不良になる人は、なぜ、こんなに増えたのですか。

【資料B】を見ると、。夏が近づくとき、気温が高くなり、暑い日が続きます。でも、みんなぼうしをかぶらなかつたり、水分をとらなかつたりしますよね。それで、体調不良になる子が増えるのです。

なぜ、みんなはぼうしをかぶらなかつたり、水分をとらなかつたりするのでしょうか。

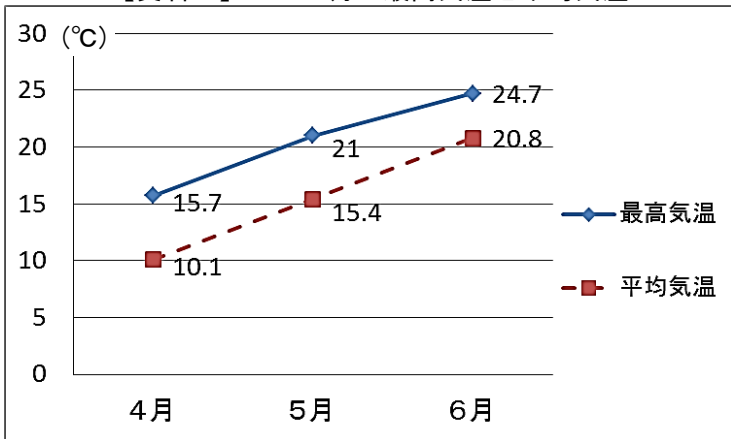
ぼくも外でよく遊びますが、確かにぼうしをかぶるのが面倒です。外に出ると、水道は近くにないから、ついつい水分をとるのが後回しになってしまいます。

熱中症しやうが心配される夏に向けて、ぼうしをかぶること、水分をこまめにとることの二つを心がけてほしいですね。

これからは夏本番です。今日話し合ったことを、全校朝会でぜひ呼びかけましょう。



【資料B】 4～6月の最高気温と平均気温



【資料A】 保健室を利用した人の理由とその数

	けが (すりぎず・打ぼくなど)	体調不良 (頭つう・腹つうなど)	その他	合計
4月	46人	48人	25人	119人
5月	91人	40人	21人	152人
6月	98人	72人	28人	198人

大野さん	村山先生	大野さん	平田さん	村山先生	平田さん	橋本さん	大野さん	丸山さん	平田さん	大野さん
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

問い一

【話し合いの様子①】の中の  ・  ・  には、それぞれ何が入りますか。その組み合わせとして正しいものを選び、番号で答えましょう。

- 1 ア…五月      イ…けが      ウ…体調不良
- 2 ア…五月      イ…体調不良      ウ…けが
- 3 ア…六月      イ…けが      ウ…体調不良
- 4 ア…六月      イ…体調不良      ウ…けが

問い二

【話し合いの様子①】の中の  には、村山先生の話が入ります。その内容として正しいものを選び、番号で答えましょう。

- 1 四月も五月も、最高気温はあまり変わっていませんよね。
- 2 五月の平均気温は、二十度をこえていますよね。
- 3 六月の最高気温は、四月の最高気温の二倍以上になっていますね。
- 4 六月は、最高気温も平均気温も二十度をこえていますよね。

問い三

【話し合いの様子①】では、夏が近づくほど、けが人が増える理由を予想している人がいます。それは、だれですか。また、そう予想した理由を、けが人が増えることとつながるように書きましょう。

夏が近づくほど、

---

から。

問い四

熱中症が心配される夏に向けて、村山先生が子どもたちに心がけてほしいと知っていることは何ですか。【話し合いの様子①】の中から、二つ書きましょう。



問い六 記録係が、【話し合いの様子②】で出された意見を順番通りに黒板にまとめました。黒板のAからCに入る意見は、アからウのどれですか。記号で書きましょう。

ア げきで演じれば、外で遊ぶ様子がよく伝わって、みんなに楽しんで聞いてもらえる。

イ 「ぼうしをかぶる」「水分をこまめにとる」というように、画用紙に書いて見せる。

ウ げきは、動きばかり注目されて、大切なことがうまく伝わらない。

C	B	A

問い七 あなたは、体調不良を防ぐ方法をげきで発表することに賛成し、その理由を説明しました。次の条件に合わせて、げきで発表する案についての意見文を書きましょう。

〈条件〉① 二百五十文字以上三百四十文字以内で書くこと。  
 ② 「始め」には、げきで発表するという立場とその理由を書くこと。  
 ③ 「中」には次のことを書くこと。  
 ・二だん落目には、げきで発表する案の問題点を書くこと。  
 ・三だん落目には、解決するための方法とげきで発表する案のよいところをかんたんにまとめて書くこと。  
 ④ 「終わり」には、解決するための方法とげきで発表する案のよいところをかんたんにまとめて書くこと。

※ 条件を満たしていれば、【話し合いの様子②】を参考にしても、自分の考えを入れてもかまいません。  
 ※ 左の【メモらん】が必要な人は使いましょう。点数には入りません。

終わり (4だん落目)	中		始め (1だん落目)
	解決策 (3だん落目)	問題点 (2だん落目)	
このように、くすれば、げきは、 くできるよい方法だと思います。	しかし、くすれば、くできると 思います。	たしかに、げきで発表する方法 には、くという問題点があります。	わたしは、げきで発表するのが よいと思います。なぜなら、く。
			【メモらん】

